

■ 教育目標「学び合い 高め合い 共に伸びる子」

令和3年4月27日発行

新潟県 佐渡市立

七浦小学校



佐渡市立七浦小学校

学校だより



No. 2

♪ 来られる時 に 来られる方 から さわやか あいさつ うらら ななうら ♪

毎月7日に開催！7:40～8:00 玄関前でお待ちしています！

小規模校の良さを生かして

校長 山口 明美

新学期がスタートしてから1か月が過ぎようとしています。子どもたちも新しい担任、クラスに慣れて毎日元気に過ごしています。4月16日には、1年生を迎える会、授業参観、学級懇談会、PTA総会がありました。保護者の皆様からは今年度もご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

七浦小学校の毎日の学習は、国語から始まります。全学年、1週間の時間割の1時間目はすべて国語です。これは、学級の組み方が、2・3年生、4・5年生という変則的な複式学級となっていることに大きく関係しています。例えば、2年生は生活、体育、道徳は1年生と一緒に学んでいます。同じように、3年生は4年生と一緒に勉強、5年生は6年生と一緒に勉強がいくつかあります。1時間目を国語とし、2、3年生と4、5年生は同じ教室でそれぞれの学年の内容を学習することで、他の教科の複雑な時間割が組めています。



文部科学省は、今年度から小学校の1クラスの人数を40人から35人に減らしていくことを決めました（現行は1年生のみ35人）。上限の一律引き下げは約40年ぶりとのこと。それでも、欧米諸国と比べると多いと思います。しかし、七浦小は少人数で学習に取り組むことができます。子どもたちは理解するまでの時間、興味・関心の内容、生活経験など様々な面で一人ひとり違っていています。違っていても当たり前ですし、違ってることがその子の学習や発達に良い影響を与えることができるように、一人ひとりの力を最大限引き出せる教育活動を仕組みたいと思います。

今年度も、そうじの時間には教務室前の長い廊下を水拭きする子どもたちの軽快な足音が響いています。帰る時、教務室に声掛けしてくれる「さよなら」の声、「明日もまたがんばろう」という声に感じます。子どもの姿と声は常に私たち教師の指針です。